【新庄村保育所】安全計画

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> 安全計画確認 園外保育経路の確認 避難経路の確認 緊急避難先の確認 消火器の場所の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 環境構成図等を用いて環境の改善点確認 次月裸足になって遊ぶ際の留意点の確認及び園庭整備 遊具点検（業者） 消防署立ち入り調査 	<ul style="list-style-type: none"> 園庭整備 裸足になって遊ぶ時の約束の確認 園庭水遊びに向けて環境、動線、事故防止の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 園庭水遊び時のシミュレーションの実施 学校プールの水質、温度の管理・プール活動の事故防止確認 消防設備総合点検 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びの水質、温度の確認 夏の遊びで園庭の土に起伏やへこみに対応するため園庭整備 害虫等防除 	<ul style="list-style-type: none"> 運動会に向けた道具、用具の点検 防災頭巾の確認 清掃（業者）
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> 園外保育経路の確認 子供の成長に合わせた行き先選択 遊具、用具の使用年齢確認 	<ul style="list-style-type: none"> 降雪にそなえた施設・園庭の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 水道管等凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> 積雪落下及び雪上転倒防止対策 消防設備機器点検 	<ul style="list-style-type: none"> 積雪落下及び雪上転倒防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> 凍結防止策の切り替え、設定 次年度安全計画作成 次年度へ向けての環境の整理整頓 害虫等防除 清掃（業者）
毎月	<ul style="list-style-type: none"> 安全点検表による施設、設備、玩具の安全点検 ・ 児童の所在確認（随時） ・ 怪我の報告書を分析し環境面等速やかに改善する 砂場消毒 					

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検） 予定時期	掲示・管理場所
事故防止マニュアル	2024年4月1日	毎年3月	
■午睡	2024年4月1日	毎年3月	
■食事	2024年4月1日	毎年3月	
■プール・水遊び	2024年4月1日	毎年3月	
■園外活動	2024年4月1日	毎年3月	
□バス送迎（※実施している場合のみ）	なし		
□降雪（※必要に応じて策定）	なし		
災害時マニュアル	2024年4月1日	毎年3月	
119番対応時マニュアル	2024年4月1日	毎年3月	
救急対応時マニュアル	2024年4月1日	毎年3月	
不審者対応時マニュアル	2024年4月1日	毎年3月	

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導

交通安全

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1歳以上3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> 園外保育の際、保育士と手をつないで歩く 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本等年齢に合った視覚教材で交通ルールへの関心を育む 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と手をつないで列になって歩く（2歳） 	→
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> 駐在所員による交通安全指導（毎月） 園外保育の際、道の歩き方や横断歩道の渡り方、信号の正しい見方などを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚教材を使って通年を通して、交通ルールや災害時の行動を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 入学後の通学路の確認（年長） 	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルールの再確認

(2) 保護者への説明・共有

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> ・入所説明会や重要事項説明書で園生活を安全に過ごす為の決まり、約束の確認（登園の仕方、降園の仕方、出欠連絡、けが、病気に関する連絡方法、災害時の対応等） ・緊急時のコドモンの一斉送信 ・0～1歳児の乳幼児突然死症候群（SIDS）予防の睡眠チェックの実施 ・健康診断の結果連絡 ・保護者に個人懇談を通して安全に関する再確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びの為の健康管理、水遊びコドモンで管理 ・コドモン配信による情報提供（食中毒・熱射病等への配慮、感染症の流行など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で安全な生活についての意識の高揚 ・体にあった防寒着の確認 ・冬に流行する感染症や発生状況を伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・体にあったスキーウェア等の確認 ・大雪時の送迎の注意喚起

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	ねらい	想定	避難場所	実施方法
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○火災報知器の音を覚える ○非常口の目印と位置を確認する 			<ul style="list-style-type: none"> ○紙芝居・絵本・ビデオで火災についての話を聞く ○火災報知機の音を聞く ○再度火災報知機の合図で保育士のもとに集まり、放送の指示に従い避難経路を確認する 「おかしも」のや約束を知らせる。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○火災報知器が鳴ったら、保育士のもとに集まり静かに放送を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ○給食室より出火 	各保育室非常口より、第一避難場所へ避難	<ul style="list-style-type: none"> ○クラス別保育中に火災報知機を鳴らす。○素早く担任のもとに集まり、静かに放送を聞き、出火場所や避難経路を知る。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○自由保育中なので、担任以外の保育士の指示に従い避難する 	<ul style="list-style-type: none"> ○給食室より出火 	各保育室非常口より、第一避難場所へ避難	<ul style="list-style-type: none"> ○自由保育中、火災報知機を鳴らす ○近くにいる保育士の誘導に従って避難する ○通報訓練
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○災害によっては、靴をはいて避難する場合もある事を知る ○AED訓練(小児救急法) ○消火訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ○地震(園舎ガラス等の破損あり) ○火災(給食室) 	靴をはき、玄関より第一避難場所へ避難	<ul style="list-style-type: none"> ○「地震です」の放送に、すぐ保育室の安全な場所に集まる ○地震による二次災害を想定。保育士の誘導に従って避難する ○訓練後、紙芝居を見る ○職員 AED 訓練 ○消火器の扱い、連絡系統の確認を行う。
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○給食中の避難の仕方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○給食室より出火 	各保育室非常口より、第一避難場所へ避難	<ul style="list-style-type: none"> ○給食中または給食の準備をしているときに火災が起こり、保育士の誘導に従い避難をする。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな災害のある事を知り、その都度避難の仕方の違いを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ○火災 ○風水害(台風により園舎のガラス破損、雨が吹き込む) 	各保育室より、ももぐみに避難する	<ul style="list-style-type: none"> ○大きな声や放送によって避難を呼びかける ○集合したら、紙芝居等で風水害について話をし、災害の違いを知らせる ○風水害による二次災害想定訓練
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○担任以外の保育士の指示に従って避難する 	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館より出火 	各保育室非常口より、第一避難場所へ避難	<ul style="list-style-type: none"> ○火災報知機を鳴らす ○出火場所や避難経路を、放送により聞き取り担任以外の保育士の指示に従って敏速に避難する ○通報訓練
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○災害の違いにより、避難の仕方が変わることを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ○火災 ○震度4の地震(園舎ガラス等の破損あり) 	玄関から靴をはいて、第一避難場所へ避難	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな火災があること伝え、地震時の「ダンゴムシポーズ」をしらせる。 ○揺れを感じたら、保育士の声掛けに反応し安全な場所に集まりしゃがんで待つ ○指示に従って避難行動をとる。 ○地震による二次災害想定訓練
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○担任以外の保育士の指示に従って避難する ○取り残された園児がいることを知り、避難行動の大切さを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○給食室より出火 	第一避難場所(天候により変更)	<ul style="list-style-type: none"> ○担任以外の保育士にも集まる事ができるようになり、スムーズに避難する ○保育士同士、声をかけ合って誘導する ○取り残された園児の救出に向かう ○救助訓練

1月	○午睡中の火災に慌てずに落ち着いて避難する。	○給食室より出火	第一避難場所 (天候により変更)	○午睡中なので、子どもが目覚めてパニックにならないよう配慮し、安全に避難できるよう職員間の連携を図る ○放送の指示に従って行動する。
2月	○大雪の時の避難の仕方を知る	○大雪により園舎のガラス破損	ちゅうりぶ組	○大雪の災害を想定し、ちゅうりぶぐみに集まり保護者の迎えを待つ ○簡単な約束を覚えたり、避難の方法などを紙芝居やビデオ視聴を通して再度確認し合う ○放送の指示に従って行動する
3月	○避難行動を各自しっかり身につける	○やまなみより出火	第一避難場所 (天候により変更)	○避難行動の仕方がわかり、約束を守って速やかに行動する ○放送の指示に従って行動する

(2) 訓練の参加予定者 (全員参加を除く。)

訓練内容	参加予定者
1 1 9 通報訓練	消防、保育所職員

(3) 職員への研修・講習 (園外実施・外部実施を明記)

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> 各マニュアルの職員への再周知と確認 (警察) 交通安全指導 (年間を通じて) 	<ul style="list-style-type: none"> 事故防止マニュアル (水遊び・プール活動について) の職員への再周知と確認 (警察) 不審者対応訓練 給食従事者衛生管理に関する研修 救急蘇生法講習 (AED) 消火訓練 	<ul style="list-style-type: none"> (警察) 就学时通学路にて交通安全指導 救助訓練 	

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

新庄村防災訓練 (隔年)

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

・発生した事案の分析と再発防止策を検討し、安全点検やマニュアルに反映し職員で共有する

◎その他の安全確保に向けた取組 (地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

- 登降園管理の徹底
- 保護者等による園庭管理 (芝管理、遊具整備)
- 学校運営協議会、交通安全協議会などへの参加及び連携
- 緊急 SOS (役場)